

記者発表

8月9日低気圧による出水

御所ダムに大量に漂着した流木の緊急撤去が終了

～ 約1万m³（平年の約10倍）を撤去、美しい湖面が復活 ～

北上川ダム統合管理事務所の御所ダムでは、8月9日低気圧による出水で、ダム湖に漂着した流木の緊急撤去（8月16日着手、約18万m³）が10月31日で終了する予定で、出水前の美しい湖面が復活します。また、四十四田ダムでは、9月16日台風18号による出水でダム湖に漂着した流木の緊急撤去（9月20日着手、約8万m³）が、10月31日で全体の約80%が完了する予定です。

- 御所ダムでは、8月9日の出水でダム湖に大量に漂着した流木の緊急撤去が、10月31日で終了する予定です。
- 撤去した流木の量は、約1万m³（平年の約10倍、25mプール30杯分）になる見通しです。
- 撤去後は、ダム湖近傍の空き地4ヵ所に運搬仮置きしています。（高さ約4.5m、ビル1階分に相当）。
- 流木は今後、分別処理を行い中間処理施設に搬入後、リサイクル処理（粉砕・混合発酵処理）を行い、緑化事業用基盤材・農業用肥料として利活用されます。
- 四十四ダムでは、9月16日の出水でダム湖に大量に漂着した流木の緊急撤去が、10月31日で全体の約80%（約3千m³、25mプール10杯分）が完了する予定です。
- 美しい湖面の早期復活に向けて、11月中旬の作業終了を目指し、更なる進捗を今後図ります。

【ダムによる流木捕捉の効果】

流木やゴミがそのまま河川に流れた場合、橋に引っ掛かり流下を阻害したり、取水の障害となったり、河川環境を悪化するなどの被害が予想されます。ダムで捕捉することにより、流木による二次的な被害軽減にも貢献しています。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 北上川ダム統合管理事務所
副所長（技術） 高橋 大三（内線204）
管理第一課長 中島 勇一郎（内線331）
Tel 019-643-7831（代表）

北上川ダム統合管理事務所HP URL
<http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

ごしよ 御所ダムの流木処理状況

平成25年8月9日（低気圧）

- 低気圧に伴う豪雨で御所ダム上流域において、平均累加雨量220mmを観測。
- 御所ダムへの最大流入量が $3,733\text{m}^3/\text{s}$ と**計画規模をはるかに上回る既往最大値**を記録。
- 流木の緊急撤去**、8月16日着手、**10月31日終了(予定)**
- 平年の**約10倍にあたる約1万 m^3 の流木(25mプール30杯分)**をダム湖から緊急撤去。
→ 出水前の**美しい湖面に回復**を図った。



流木撤去状況



撤去後はダム湖近傍の空き地4カ所に運搬仮置

仮置場の状況(繫字山根地内)

仮置きされた流木の“高さは”
ビル1階分に相当(約4.5m)

流木緊急撤去で、出水前の“美しい湖面が復活”

約 $h=4.5\text{m}$

身長160cm

流木仮置き状況

流木漂着状況(撤去前)H25.8.16撮影

湖面を覆う大量の流木(約18万 m^3)



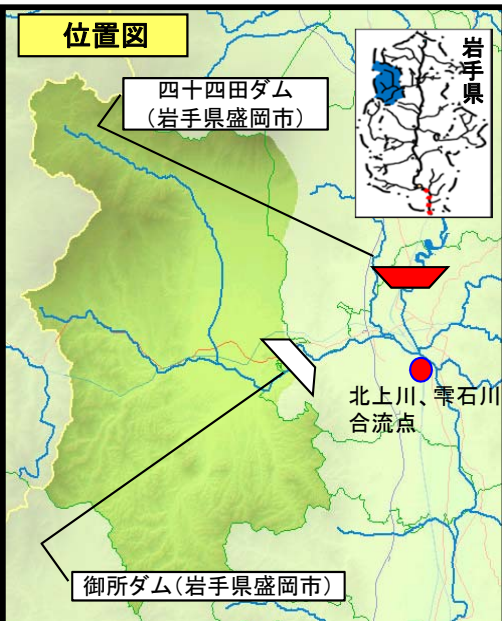
ダム湖全景(撤去後)H25.10.21撮影



しじゅうした 四十四田ダムの流木処理状況

平成25年9月16日（台風18号）

- 台風18号に伴う豪雨で四十四田ダム上流域において、平均累加雨量129mmを観測。
- 四十四田ダムへの最大流入量が1,468m³/sと**計画規模を上回る既往最大値**を記録。
- 流木の緊急撤去**、9月20日着手、**11月中旬終了（予定）**
- 10月31日で**全体の約80%が完了**（予定）
平年の**約5倍にあたる約3千m³の流木（25mプール10杯分）**をダム湖から撤去の予定



流木緊急撤去で、出水前の“美しい湖面が徐々に復活”

